



「あやせローズコンサート」 出演者募集

18年から開催している同コンサートは、音楽発表に限定していましたが、ダンスや舞踊など舞台上で発表できる演目であれば出演できるようにになりました。

文化会館小ホールで出演者が企画から発表まで手作りで行い、舞台設備や照明、ピアノも使用できます。日頃の活動成果を、発表

してみませんか。

▼応募資格 舞台発表を目的とする市内在住・在勤・在学の個人か団員の過半数が市内在住・在勤・在学の方で構成された団体▼開催希望日の5カ月前より2カ月前に、生涯学習課(☎70・5670)にある申込用紙に記入し、同課へ直接

8月のあやせローズコンサート

8月16日(金)14時から、文化会館。ビートクラブによる演奏。「ルージューの伝言」「ブルーシャトール」二上を向いて歩こうのほか。團同課。



中小企業の 新たな事業展開を 支援します！ 「現場力向上による 生産革新のすすめ方」 セミナー

9月11日・25日・10月9日の各水曜日18時～20時、市役所会議室(全3回)。新たな事業展開と販路拡大を目指しているものづくり企業の経営者やマネジメントスタッフの方を対象に開催します。講師はNPOあつぎみらい21の小泉誠二さんと河西良宗さん。定員20人(申込順)。☎商工振興課70・5661。

■セミナー概要

	テーマ	内容
1回	リーダー育成による生産管理の推進	経営戦略に基づく現場リーダー育成
2回	ボトムアップによる5Sの進め方	社員のモチベーションアップと持続的改善
3回	現場リーダーによるムダ取り改善	ムダの要素と具体的改善(工程の清流化)
	生産革新現場見学会(希望者のみ)	生産革新を進めている工場を視察

うまさ発見 綾瀬産トウモロコシ

☎農業振興課70・5622



夏の野菜の代表格トウモロコシ。6月下旬～7月下旬までの約1カ月、市内で約22万本が収穫されました。栽培品種は主にゴールドラッシュと恵ゴールドで、どちらも甘みたっぷり。そんなトウモロコシを追ってみました。

かながわ農業大発見

6月29日、県の主催で神奈川の農業を知ってもらおうと海老名の田んぼと市内の畑で開催され、小・中学生と保護者38人が参加しました。市内ではトウモロコシ畑で収穫したものを生で食べて参加者は新鮮さと甘さに驚いていました。



綾瀬産トウモロコシが好評でした

7月3日、市とうもろこし部会の会員が横浜市にあるシルクセンター内の「かながわ屋」で、早

朝に収穫したトウモロコシを販売しました。試食用に用意した生とゆでたものを食べた人は、甘さに驚き、用意した500本は2時間半で完売するほどの人気でした。



親子ふれあい農業体験

7月7日、18組の親子が参加して深谷中の畑で今年3回目の農業体験がありました。



除草作業では飛び出てくる虫に子どもたちは興味津々。収穫作業後は、生のままのトウモロコシを試食して参加者は甘さに驚いていました。

トウモロコシ料理の試食会

横浜の「かながわ屋」で販売していたのと同じ頃、保健医療センターでは市地場産農産物消費拡大推進協議会と市食生活改善推進協議会が、トウモロコシを使ったいろいろな料理の試食会を開催していました。

料理はどれもトウモロコシ本来のおいしさが味わえ、参加者からは、おいしくて簡単にできると好評でした。



レシピ一例 スタップドエッグ (2人分)

- ①卵2個を固ゆでし、半分に切る。トウモロコシ生粒30gをゆでる。
- ②黄身1個分にトウモロコシ、ツナ缶、ケチャップ、マヨネーズ、塩、こしょうを混ぜる。
- ③②を①に戻し入れ、残り1個分の黄身を裏こしてトッピングする。